

社会科 夏休みの自由研究のすすめ

令和6年7月

ふだんの社会科の学習で、「もっと調べてみたいなあ」と思ったことはありませんか？ふだんはあまり時間がなくて思うように研究ができませんね。そこで、この長い夏休みを利用して自分で研究してみませんか。また、この夏休みで思い出に残るような研究をしてみようと思う人は、ぜひ挑戦してみてください。先生にもどんどん相談してくださいね。

10月には、各区で毎年行われている**社会科作品展**があります。みなさんの作品を楽しみにしています。

作品のまとめ方の例

タイトル 学校名 学年 名前

1. 研究をしようと思ったわけ
 2. 研究の方法（調べ方）
 3. 研究の内容（調べたこと）
 4. 研究のまとめ（わかったこと・感想）
- ※ 参考資料

- ◎社会科作品展で展示できる作品の大きさは、模造紙**1～4枚**です（ただし、はり合わせ方によっては展示できません）。
- ◎写真、イラスト、図、グラフ、地図、年表などの資料をうまく活用して、まとめ方や構成の工夫を工夫するといいですね。
- ◎より自分の研究や考えが伝わるよう、文字の大きさやタイトル、色づかいも工夫しましょう。

たとえば、各学年の学習内容に合わせて、
こんな研究はいかがですか？

【3年生】	【4年生】
<ul style="list-style-type: none">・ぼくのわたしの学区地図・まちに届く野菜の産地調べ・まちの中の広告調べ・買い物、商店・商店街・商店会調べ・〇〇工場での〇〇づくり・〇〇さんの畑での〇〇づくり・旅行の記録（自分のまちと比べて）・消防署や警察署をたずねて・まちのれきし 今とのちがい 今も残るもの	<ul style="list-style-type: none">・家やまちのごみ調べ 清掃車を追って・リサイクルや身の回りの環境・みんなに飲料水を届けるために・わたしたちのくらしと電気、節電・過去の自然災害や現在のまちの備え・二ヶ領用水の跡をたどる・神奈川県を発展させた、こんな偉人・県内の文化財や年中行事・神奈川県各地の様子 川崎市との違い

【5年生】	【6年生】
<ul style="list-style-type: none">・全国の野菜の産地調べ その特徴・〇〇県の自然やくらし、産業、文化・ご当地ブランド食材の生産、そのこだわり・川崎市や日本の工業、最新の〇〇づくり・川崎市や日本の公害と現在、これから・〇〇が私たちのもとに届くまで（物流）・ICTで発展する産業 〇〇分野・日本の森林を守る人々・自然災害の被害を防ぐために	<ul style="list-style-type: none">・市議会のしくみ・市民の願いが活かされるまちづくり・遺跡、文化財、博物館をたずねて・縄文人体験 〇〇時代のくらし・川崎市の歴史 古地図をたずねて・外国とのつながり（文化、貿易、国際交流）・世界の人々とオリンピック、パラリンピック・戦争があった頃の様子 平和を考える・地球規模の問題や世界の未来を考える

【模造紙のはり合わせ方の例】

○1枚 ○2枚 ○3枚 ○4枚

※作品はできるだけ模造紙にまとめて、上記の形にはり合わせてください。
 ☆作品保護のため、布ガムテープで裏打ちをしてください。

※展示の都合上、縦長や横長、枚数過多にならないようご注意ください。

令和6年度 各区社会科作品展

日時：令和6年10月19日（土） ※今年度より1日のみの開催です

各区会場：川崎区：向小 幸区：夢見ヶ崎小 中原区：新城小 高津区：東高津小

宮前区：土橋小 多摩区：生田小 麻生区：西生田小

テーマ：「調べてひろがる ひと まち 暮らし」